

2021年2月9日

毎日のお洗濯の強い味方！気象予報士×主婦がこだわった“新”洗濯指数を開発  
**日本初！洗濯物の取り込み時間がわかる『お洗濯情報』がウェザーニュースアプリに登場**  
 ～洗濯物の“乾燥速度”を定量化、取り込み時間や急な雨を知らせる『お洗濯アラーム』も～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、スマホアプリ「ウェザーニュース」にて、天気によって左右される毎日の洗濯をサポートする『お洗濯情報』の提供を開始しました。

お洗濯情報では、洗濯物の乾きやすさが1時間ごとに5段階で確認できる『ピンポイントお洗濯情報』、いま干した洗濯物がいつ乾くのか10分単位でわかる『お洗濯プランナー』、取り込み時間や急な雨をスマホに通知する『お洗濯アラーム』の3つの機能が利用できます。

今回、従来の洗濯指数で用いる天気や気温、湿度に加え、気象データから算出した洗濯物の“乾燥速度”を取り入れた新しい洗濯指数を開発しました。洗濯物の乾くスピードを定量的に算出することで、洗濯物の乾く時間を細かく知ることができます。

毎日行う洗濯の時短や、在宅ワークが増える中での効率的な洗濯に、本サービスをぜひご活用ください。



#### ▼『お洗濯情報』の利用はこちら

スマホアプリ「ウェザーニュース」(iOS 版・Android 版)をダウンロード後、『お洗濯情報』にアクセス

【App Store】<https://apps.apple.com/jp/app/ウェザーニュース/id302955766>

【Google Play】<https://play.google.com/store/apps/details?id=wni.WeathernewsTouchjp>

#### ◆あなたの洗濯ライフを強力サポート！ウェザーニュースアプリに『お洗濯情報』が登場

天気によって左右される毎日のお洗濯。ウェザーニュースが行った調査では、洗濯物を外干しする方は全体の約8割にものぼります。朝出かける前に洗濯をして、外干したまま外出できるかどうか、在宅ワーク中、いつから洗濯物が外干しできそうか、天気予報の時系列から判断している方も多いのではないのでしょうか。そんな毎日のお洗濯をサポートするため、ウェザーニュースアプリで『お洗濯情報』の提供を開始しました。

今回提供を開始した『お洗濯情報』には、あらゆるライフスタイルの洗濯をサポートし、洗濯に関する不安を解決する、3つの機能があります。

(1) 『ピンポイントお洗濯情報』 ～外干したまま外出 OK? 夜干し OK? の不安を解決! ～

2日先までの洗濯物の乾きやすさや、洗濯物を濡らしてしまう雨の可能性を、1時間ごとに、「速乾」「OK」「心配」「NG」「寒くてNG」の5段階で表示します。洗濯物が速く乾き、大物の洗濯や複数回の洗濯ができそうな場合は「速乾」、雨の心配なく外干しができる場合は「OK」、急な雨の可能性が“少し”ある場合は「心配」、雨予報で外干しが難しい場合は「NG」、気温が低く外干しが難しい場合は「寒くてNG」と表示します。

1時間ごとの時系列で確認できるため、洗濯物を外干したまま外出して良いか、今夜は夜干し OK かなどの判断に役立ちます。



(2) 『お洗濯プランナー』 ～いま干したら何時に乾く?を確認、生乾きの防止や乾燥機との併用に～

洗濯物の干し始めの時間を設定すると、取り込み時間が10分単位でわかります。乾くまでの時間は、気温と湿度の予報データを元に独自に算出した洗濯物の“乾燥速度”と、洗濯物が乾くまでに必要な“水分蒸発量”から予想しています。

洗濯物が乾くまでに必要な水分蒸発量(乾きやすさ)は、色や素材、厚さ、大きさ、形状によって異なります。『お洗濯プランナー』では、Tシャツやジーンズ、バスタオルなど、洗濯物の種類ごとに取り込み時間を確認することができます。

「朝に干して午前中で乾くのなら、午後から2回目の洗濯ができそう!」「午前中は雨だけど、昼から干したら夜には乾きそう!」など、効率の良い洗濯をサポートします。また、「Tシャツは乾くけど、ジーンズは乾かないから乾燥機にしよう」など、生乾きの防止や乾燥機との併用の判断にも役立ちます。



(3) 『お洗濯アラーム』(有料) ～取り込み時間に PUSH 通知、急な雨も事前にお知らせ～

洗濯物を干す際にセットすると、取り込み時間にスマホに PUSH 通知が届きます。また、洗濯物の外干しの天敵“急な雨”も通知し、洗濯物が濡れてしまうのを防ぎます。洗濯物の種類も設定できるため、ジーンズやトレーナーなど、洗濯物の中で一番乾きにくい物でセットしておく、乾いた洗濯物を一度に取り込むことができます。



## ◆ポイントは洗濯物の“乾燥速度” 気象予報士×主婦がこだわった新しい「洗濯指数」を開発

ウェザーニュースの『お洗濯情報』では、洗濯物の“乾燥速度”を取り入れた新しい洗濯指数を独自に開発し、採用しています。当社の気象予報士、兼、主婦のこだわりが詰まった、気象会社が本気で作った洗濯コンテンツです。

### こだわり①: 洗濯物の“乾燥速度”を考慮

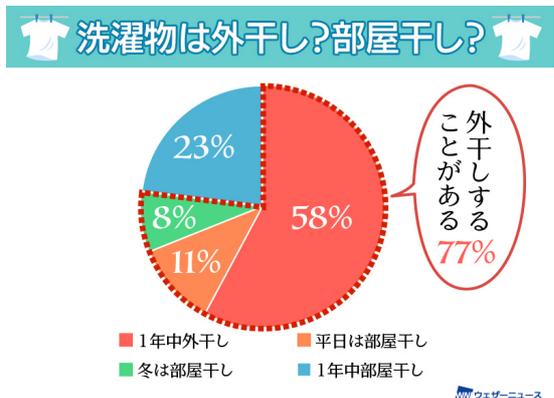
ウェザーニュースの『お洗濯情報』では、従来の洗濯指数で用いている天気や気温、湿度に加え、洗濯物の“乾燥速度”を取り入れています。算出された乾燥速度が速く、洗濯物が速く乾くと考えられる場合には「速乾」マークを採用しているほか、『お洗濯プランナー』や『お洗濯アラーム』では、いま干した洗濯物がいつ乾くのか？という洗濯時の悩みを解決します。

### こだわり②: あらゆる洗濯スタイルに対応

＜あなたは“慎重派”or“楽観派”？、それぞれに合わせた活用が可能＞

全国の約8割以上がしている洗濯物の外干し(※1)ですが、外干しする環境や、干し方、こだわりは人それぞれ違います。当社の社員の中でも、「絶対に洗濯物を濡らしたくない」という慎重派と、「多少雨の心配があってもできるだけ外に干したい」という楽観派に分かれました。『お洗濯情報』では、天気マークに表現されない“念のため”レベルの雨の可能性を、「心配」のマークで表現し、一人ひとりの洗濯物の干し方に合わせて活用いただけます。

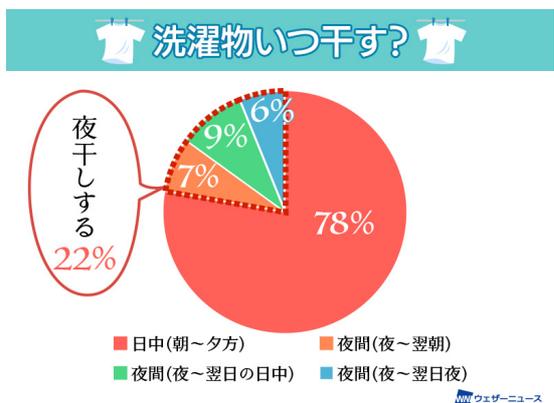
※1 スマホアプリ「ウェザーニュース」のユーザーに「洗濯物を干す環境は？」と質問し、“1年中、外干し”“平日は、部屋干し”“冬は、部屋干し”“1年中、部屋干し”から選択回答いただきました(調査日:2020年8月1日~2日、回答数:7,402)。



＜約2割は「夜干し派」、翌朝まで1時間ごとの予報で夜間の外干しも安心＞

洗濯をいつ行うかも人それぞれ違います。ウェザーニュースの調査では、全体の約2割の方が「夜干し派」ということがわかっています(※2)。『お洗濯情報』では、夜間の雨の可能性や、気温の低下などを考慮した洗濯指数で、翌朝までの洗濯物の乾きやすさを1時間ごとに確認できます。「洗濯物を干したまま寝ても大丈夫？」という不安を解決し、夜干し派の方のお洗濯もサポートします。

※2 スマホアプリ「ウェザーニュース」のユーザーに「洗濯物を干している時間帯で、1番多いのは？」と質問し、“日中(朝~夕方)”“夜間(夜~翌朝)”“夜間(夜~翌日の日中)”“夜間(夜~翌日夜)”から選択回答いただきました(調査日:2020年8月3日~4日、回答数:7,182)。



### こだわり③:洗濯物ごとにカスタマイズ可能

洗濯物が乾くまでに必要な水分蒸発量は、Tシャツやジーンズなど、洗濯物の種類によっても異なります。『お洗濯プランナー』と『お洗濯アラーム』では、代表的な洗濯物を、乾きやすさによって5つのグループに分類し、それぞれについて乾く時間を計算します。洗濯物の中で一番乾きにくいものでセットすれば、全ての洗濯物が乾いた状態で一度に洗濯物が取り込めます。また、時間内に乾かないものは乾燥機を活用するなど、家事の効率化や生乾きの防止にも役立ちます。

『お洗濯情報』は、ピンポイント天気画面、またはメニューの「自然・季節・健康」のカテゴリからアクセスすることができます。自宅などよく見る地点は「マイ天気」への登録が便利です。一人ひとりの洗濯事情に合わせて、洗濯物を干す際の参考にぜひご活用ください。

ウェザーニュースでは今後も、ユーザーの皆さまの生活に役立つ情報提供に取り組んでまいります。

### <洗濯指数凡例>

アイコン	夜干し用	
		<b>&lt;速乾！大物日和&gt;</b> はやく乾くので、洗濯機を2～3回まわさせそうです。シーツやタオルケットなどの大きな物や、ジーンズやマットなど厚手の物もよく乾きます。
		<b>&lt;外干し OK 洗濯日和&gt;</b> 雨の心配はなく、外干ししたまま外出しても大丈夫です。シーツなど大きな物も乾きます。
		<b>&lt;外干しのまま外出は心配&gt;</b> 急な雨の可能性が少しあります。絶対に濡らしたくない場合は、外出の際は念のため部屋干しをオススメします。多少の濡れを覚悟できる場合は、外干しの判断もアリです。
		<b>&lt;外干し NG&gt;</b> 雨が降って乾きにくく、外干しは難しい予想です。部屋干しか、別の日をおすすめします。
		<b>&lt;寒くて NG 部屋干しを&gt;</b> 気温が低いので洗濯物の乾きが非常に遅く、凍結のリスクもあります。外干しは難しい予想です。